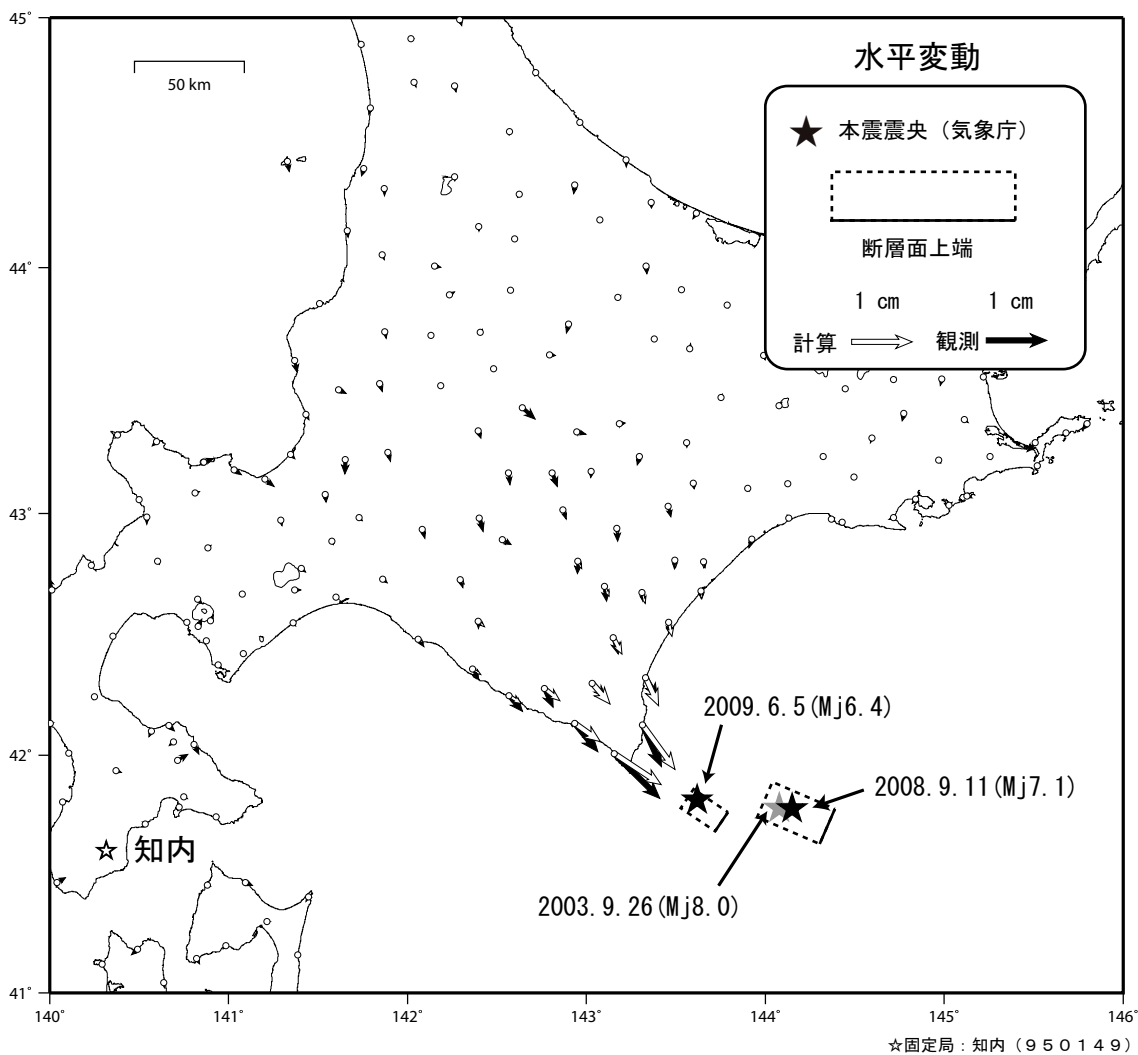


# 震源断層モデルと地殻変動

## 平成21年6月5日の十勝沖の地震

基準期間：2009.05.31 ~ 06.04 UTC      比較期間：2009.06.06 ~ 06.08 UTC (F3解)

GPSで観測された地殻変動から、北東-南西走向の北西に傾き下がる低角の逆断層（滑り量約75cm）が動いたと推定されます。推定された断層の位置は震央位置とよく一致します。今回の地震の滑り領域は、2008年の地震の滑り領域より陸側深部に位置します。



緯度	経度	上端深さ km	長さ km	幅 km	走向	傾斜	滑り角	滑り量 m	Mw
41.76°	143.79°	25	11	20	214°	17°	82°	0.75	6.4

この断層モデルの推定では、防災科学技術研究所のF-netデータに基づくメカニズム解の走向、傾斜の値を初期値として強く拘束し、断層の深さ、幅、長さは余震分布に調和的なように弱く拘束し、断層の位置、滑り量、滑り角は拘束なしで推定しています。